

紫尾温泉まつり

11月23日、第1回紫尾温泉まつりが紫尾温泉周辺で開催されました。

このイベントは、紫尾区の地域活動支援事業の一環として行われたもので、紫尾神社境内で祭典と奉納踊りが行われたあと、会場を農村広場に移し、しび保育園園児の「やなせ太鼓」、紫尾小学校児童による「棒踊り」、紫尾郷土芸能保存会による12年ぶりの「大太鼓踊り」が披露されました。

また、先着500名には温泉入浴券と昼食券が配られ、地元の方々が作った豚汁とおにぎりを参加者はおいしそうに食べていました。



紫尾神社境内での奉納踊り



豚汁・おにぎりの配布に長蛇の列

グリーン・ツーリズム

～つるだ秋まるごと体験ツアー～

11月22日と23日、グリーントーリズム「つるだ秋まるごと体験ツアー」が開催され、鹿児島市内から8名が参加しました。

初日は、ダムパークで北薩森林管理署職員の指導で「かずら細工」を体験し、その後、紫尾の柿園で渋柿をもぎ取ったあと紫尾温泉で漬ける「あおし柿」を体験しました。その夜は、紫尾温泉に宿泊し温泉と郷土料理を堪能しました。

翌日は、前日に漬けた柿を試食したあと、神子大俣集落の「鶴田和紙漉き」を体験し、それぞれ自分で漉いたオリジナルの紙であんどんなどを作成しました。また、昼からは「紫尾温泉まつり」で郷土芸能などを楽しみました。

大好評だった紙漉き体験



渋柿をもぎ取る参加者

平川郷まつり

11月27日、第11回平川郷まつりが平川郷で開催されました。

まつりでは、平川小学校児童の学習発表や五ツ太鼓、こっけいな腰使いの「ひょっこ踊り」や「棒踊り」の郷土芸能、そば喰い競争、餅つき大会などが行われ、会場は一日中大きな笑いの渦に包まれていました。

また、地元の農産物などをふんだんに使った恒例の平川鍋無料配布や平川温泉の無料開放も来場者に大変喜ばれていました。



来場者を楽しませたひょっこ踊り